

報告日 令和6年7月17日
報告回数 1日目

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	光市	代表者名	光市長 市川 熙
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	総務部防災危機管理課
担当者役職	係長	担当者氏名	秋山 和宏
住所	743-8501 山口県光市中央六丁目1番1号		
連絡先電話番号	0833-72-1403		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	自主防災組織育成支援事業
概要	市民の生命と財産を守るため、防災に関する情報収集及び確実で速やかな情報伝達に関し、市が現在活用しているICT技術（システム）のさらなる効果的な活用に向けた助言・提言のほか、地域の自主防災組織へ災害時の被害を減少させるための仕組みや活動等への理解を深めるための講演を依頼するもの。		
支援を求める分野	防災		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1.	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
対応日・時間	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年7月12日	支援・助言(実地)	8時30分	17時30分	60
				活動時間（分）	480
2-2.	会場名	光市役所防災庁舎	最寄駅	JR山陽本線 光駅	
派遣場所	所在地	山口県光市中央六丁目1番1号	最寄駅からの交通手段	公用車	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	濱田 真輔
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	災害対応の経験則に基づく、災害時における職員の行動の在り方や、的確かつ効果的な情報発信手段の構築について、的確な助言をいただいた。 また、本市で構築している災害対応のためのシステムについても内容の検証をいただき、ご意見をいただいたことで、今後の業務に大いに生かせると考えている。
アドバイザーへの要望事項	引き続き、機会を通じてご助言等をいただきたい。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	18人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体
人数	18	0	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	自主防災組織ごとの活動に温度差が見受けられ、人材の高齢化・硬直化が進んでいる。また、災害が激甚化している中で、地域住民を守るために市としてどのように情報を伝え、防災に寄与できるか、専門家によるアドバイスや学びが必要であった。 一方で、令和6年3月に供用開始した市防災庁舎及び防災情報システムに関する効果的な活用をはじめ、過去の災害対応や導入機能に関する事例など、職員の防災対応能力の向上が不可欠である。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	・庁内各部署における平時からの防災意識（防災への備え）の醸成 ・防災に関する市民へのICT技術の適切な活用による情報管理、情報発信
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	・防災担当のみならず、全庁的に職員を招集し、アドバイザーの経験等に基づく防災対応に関する意識づけを図った。 ・非常時における職員の行動の在り方、市民との関係性等についての助言を受けた。 ・ICT技術を活用した情報発信の在り方について、効果的かつ的確な発信方法の構築についての助言を受けた。

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の防災に対する意識を、主体的に行動するための意識づけを高めることができた。 ・平時からの心がけ、備えを各担当部局の役割において考えていく良い機会となった。 ・災害時において混乱するであろう情報について、ICT技術を効果的に活用し、かつ的確に市民へ伝達するための環境を整えていく(大規模災害時には必ず「〇〇サイト」で情報を発信することを市民にも周知しておくなど) 必要性を認識できた。 	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	<p>今回の研修で学んだ内容を各部署において、必要な防災対策の検証と今後への改善を図っていくことが必要となる。</p> <p>特に災害時における効果的な情報発信の構築について、市民への平時からの周知を含めて対応を検討しておく必要がある。</p>	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)</p> <p>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>職員への意識醸成と今後の防災対応の充実の契機とすることが目的であり、アンケートは実施していない。</p>	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
4-4. 事業の最終的な目指す姿	<p>情報発信手段の充実、効果的な運用</p> <p>市全体としての防災対応のさらなる強化</p> <p>地域における主体的な防災への取組の強化</p>	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真 (JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

